

【部課名： 保険福祉部高齢介護課】

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
独居高齢者見守り事業		高齢化が進み、また、地域住民同士のつながりも希薄化する中、孤立死といった事案の発生を予防し、支援を要する高齢者等の状況をできるだけ早期に発見し、適切な支援に繋げることを目的とする。		指標	総計の現状値	R6実績値	ひとり暮らしの高齢者への見守り訪問等を通して、高齢者からの相談に対し、必要な支援を受けることができるよう、民生委員・児童委員が行政や専門機関等につないでおり、課題の解決が図られている。	70歳以上の高齢者の増加に伴い、見守り訪問の希望者の増加が想定されることから、民生委員・児童委員が適切に見守り活動ができるよう、令和7年度から訪問対象を75歳以上に変更した。（75歳未満で希望する人については個別対応とした。）また、高齢者の見守り活動については、他の福祉関係団体との連携を図る必要がある。
総合計画の位置づけ		本人同意のあった70歳以上のひとり暮らし高齢者の名簿を民生委員・児童委員へ提供し、民生委員による見守り訪問等を支援するとともに、地域の実態把握に努める。		要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2	79.2		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			介護予防事業への参加人数	5818	7085		
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R6決算見込額	374	(374)				
		R7予算額	470	(470)				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
長寿祝品配布事業		人生の節目に達した高齢者に祝品を贈呈することにより、長寿を祝い、高齢者の生きがいづくりに寄与することを目的とする。9月の敬老月間に合わせ、人生の節目（88歳（米寿祝品）、100歳長寿祝品、最高齢者祝品）に達した高齢者に祝品を贈呈する。また、80歳以上の希望者には随時祝品を贈呈する。		指標	総計の現状値	R6実績値	対象者に祝品を贈呈することで、敬老の意を表するとともに、高齢者福祉の向上を図ることができた。	高齢者人口の増加に伴い、対象者数も年々増加傾向にあり、事業費が拡大している。今後、高齢者のニーズを踏まえ、祝品の内容を検討していく必要がある。
総合計画の位置づけ				要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2	79.2		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			介護予防事業への参加人数	5818	7085		
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R5決算額	2,826	(2,826)				
		R6決算見込額	2,602	(2,285)				
		R7予算額	3,740	(3,740)				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
介護予防生活支援事業 （独居老人等緊急通報装置設置運営事業）		ひとり暮らし高齢者等に対し、緊急通報装置を貸与することにより急病等の緊急事態に対応し、緊急時の不安軽減を図るとともに、緊急通報装置協力員をはじめとする地域住民の理解と協力により高齢者等が住み慣れた地域社会の中で引き続き生活していくことを支援することを目的とする。高齢者等の自宅に緊急通報装置を設置し、24時間体制で緊急通報センターとの通信連絡体制を確保し、急病等の緊急時においては、本人に代わり緊急連絡先に連絡を行う。また、対象者の身体状況等の相談に応じ、迅速かつ適切なアドバイスを行う。		指標	総計の現状値	R6実績値	緊急時におけるひとり暮らし高齢者の不安感を解消することができた。また、緊急時に通報装置を使用することで、救急車要請等の迅速な対応により大事に至らなかった例も報告されている。	固定電話（NTTアナログ回線）を使用しているが、固定電話を持たない高齢者がいることから、事業内容についての再検討が必要である。
総合計画の位置づけ				要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2	79.2		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			介護予防事業への参加人数	5818	7085		
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R5決算額	3,074	(3,074)				
		R6決算見込額	3,023	(3,023)				
		R7予算額	3,630	(3,630)				

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
介護予防生活支援事業 (高齢者等配食サービス事業)		在宅の高齢者等に対し、配食サービスの提供を行うことにより、自立と生活の向上を図るとともに、配食サービスの訪問時に利用者の安否確認や孤独感の解消を図り、高齢者等の福祉の増進に寄与することを目的とする。 高齢者等に適切な内容で栄養バランスの取れた食事を利用者宅へ配達するとともに、訪問の際、直接手渡しすることで安否確認を行い、健康状態に異常があった場合には、関係機関への連絡等を行う。配食は、1日夕食の1食、週5回を限度とし、1食あたり利用者負担370円で提供を行う。		指標	総計の 現状値	R6実績値	規則的な食事作りが困難な高齢者等に温かい夕食を宅配し、栄養バランスの取れた食生活が確保できたことにより、高齢者の在宅福祉の向上を図ることができた。また、配食時における安否確認等により、高齢者等の健康・福祉の増進に寄与している。	安否確認のための緊急連絡先となり得る人が居ない対象者についての対応を検討する必要がある。
総合計画の位置づけ				要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2	79.2		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			介護予防事業への参加人数	5818	7085		
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
		R5決算額	14,809（9,684）					
個別目標の 方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R6決算見込額	14,955（）					
		R7予算額	17,112（）					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
街かどデイハウス支援事業		高齢者が住み慣れた地域で暮らして行くことができるよう、介護予防や自立生活へつながる柔軟できめ細かなサービスを提供する住民主体の任意団体である街かどデイハウスを支援し、在宅高齢者の保健福祉の向上に資することを目的とする。		指標	総計の 現状値	R6実績値	高齢者が自立した生活を維持し、閉じこもりを防ぐことなど介護予防の身近な地域拠点として大きな役割を担っている。	住民主体の非営利団体であるため、運営スタッフの高齢化・後継者不足等に課題がある。
総合計画の位置づけ		介護保険制度の要支援・要介護認定を受けていない、概ね65歳以上の在宅高齢者等に対し、自立した生活を継続することができるよう、通所により介護予防に資するサービスを提供する住民参加型非営利団体への支援を行う。		要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2	79.2		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			介護予防事業への参加人数	5818	7085		
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
		R5決算額	11,825（）					
個別目標の 方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R6決算見込額	11,709（）					
		R7予算額	12,010（）					

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
在日外国人高齢者支援事業		市内に在住する外国人で、年金制度上の理由により国民年金の給付を受けることができなかった者に対し、泉大津市在日外国人高齢者福祉金を支給することにより在日外国人高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。		指標	総計の現状値	R6実績値	支給対象者が少ないが、国の制度を補完する事業として効果をあげている。	必要とする人が活用できるよう、引き続き関係各課と連携し、対象者の把握に努める。
総合計画の位置づけ		支給対象者から申請のあった日の属する月から受給資格が消滅した日の属する月まで、一人につき月額10,000円を毎年9月及び3月に当該月までの福祉金を支給する。		要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2	79.2		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			介護予防事業への参加人数	5818	7085		
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R5決算額	120（120）					
		R6決算見込額	120（120）					
		R7予算額	120（120）					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
家族介護支援特別事業		在宅でおむつを常用している高齢者（要介護3～5）または重度障がい者（身体障害者手帳1級及び2級、療育手帳A等）に介護用品を給付することにより家庭の経済的負担及び介護する家族の身体的・精神的負担を軽減するとともに、要介護者の在宅生活の継続・向上による保険福祉の増進を図ることを目的とする。		指標	総計の現状値	R6実績値	おむつ等の介護用品を給付することにより、在宅で介護している家族の経済的負担を軽減し、在宅生活の支援をできた。 （令和6年5月から1か月の給付額を4,000円へ見直した。）	使用する介護用品のニーズは多様であることから、引き続き利用者のニーズを把握し、在宅で介護をしている家族の負担軽減に努める。
総合計画の位置づけ		市民税が非課税又は均等割課税の世帯で、おむつを常用している在宅の高齢者等に1介護用品を給付する。		高齢者が安心して自分らしく暮らせるまちだと思う市民の割合	55.2	60.3		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			地域包括支援センターへの相談件数	1555	1514		
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標の方向性	地域包括ケアシステムの深化・推進により高齢者の自分らしい生活を支援します	R5決算額	8,816（1,286）					
		R6決算見込額	12,982（ ）					
		R7予算額	15,120（ ）					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
金婚祝賀事業		夫婦の長寿・健康保持を祝福するとともに、高齢者の生きがい、交流の場づくりを行い高齢者福祉の増進を図ることを目的とする。		指標	総計の現状値	R6実績値	夫婦の長寿と婚姻関係の永続を祝うとともに、自らの健康保持への意欲を高める上で、高齢者福祉の増進を図ることができた。	夫婦の形が多様化していく中、市として祝意を示すのが公平性の観点から妥当かどうか検討する必要がある。
総合計画の位置づけ		金婚（結婚50年）を迎えた夫婦を祝し、祝賀会及び記念写真撮影を行う。		要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2	79.2		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			介護予防事業への参加人数	5818	7085		
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R5決算額	581（581）					
		R6決算見込額	480（480）					
		R7予算額	861（861）					

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
見守りSOS事業		認知症高齢者等が行方不明となった場合に、地域の支援を得て早期に発見できるよう、関係機関等の支援体制を構築し、高齢者等の安全と家族への支援を目的とする。 事前登録された行方不明となるおそれのある認知症高齢者等について、支援要請があった場合、協力関係機関等に連絡を行い、早期発見に向けた支援を行う。（夜間・土日の対応については市内の社会福祉法人へ委託）		指標	総計の現状値	R6実績値	地域との連携を図ることにより、行方不明となるおそれのある高齢者等やその家族への支援体制を構築することで、早期発見につながり、地域福祉の推進に大きく寄与している。 また、認知症への正しい理解にもつながっている。	事業に対する理解、周知が十分ではなく、引き続き啓発等が必要である。また、関係機関との連絡方法はFAXのみであるが、メールなども含めた連絡方法等の検討も必要である。また、地域の見守り体制の強化を図るため、令和7年度から携帯アプリを使用した見守り事業を実施する予定。
認知症検診受診人数	183			209				
認知症サポーターの登録人数	12332			13299				
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標	高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち	R5決算額	66（ 66 ）					
個別目標の方向性	認知症予防に取り組み認知症になっても高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう支援します	R6決算見込額	39（ 39 ）					
		R7予算額	1,057（ 1057 ）					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
訪問理美容サービス利用助成事業		在宅で生活している外出が困難な高齢者に対し、自宅において理美容サービスを提供することによって、在宅高齢者の生活衛生の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。 在宅で生活している外出困難な高齢者の自宅をあらかじめ登録している、協力理美容店の利用又は美容師が訪問し、理美容サービスを提供する。その訪問費用の一部となる1回2,000円を助成する。		指標	総計の現状値	R6実績値	在宅で外出できない高齢者の自宅を訪問し、理容又は美容サービスを提供することで高齢者の衛生面の向上に寄与している。	必要な人が利用できるよう、引き続き制度の周知に努める。
要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2			79.2				
介護予防事業への参加人数	5818			7085				
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標	高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち	R5決算額	94（ 94 ）					
個別目標の方向性	高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R6決算見込額	100（ 100 ）					
		R7予算額	410（ 410 ）					
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
補聴器購入費用助成事業		難聴による閉じこもりを予防し、積極的な社会参加及び地域交流を促進することで認知症を予防し、健康増進に資することを目的とする。 50歳以上の市民で、聴覚障害による身体障害者手帳の交付を受けていない、両耳の聴力レベルがそれぞれ40デシベル以上の人で、医師が補聴器装用を必要と認めた人が、管理医療機器として認定された補聴器を購入した場合、その費用の一部を助成する。助成額は、生活保護世帯・市民税非課税世帯は購入費の2分の1、上限50,000円、市民税課税世帯は、購入費の4分の1、上限25,000円となる。		指標	総計の現状値	R6実績値	制度を利用し、補聴器を装用することで、人とのコミュニケーションが取れるようになった等、地域での社会参加の促進に寄与している。	事業開始から2年で利用者数の目標を達成している状況ではあるが、市民の事業への認知をさらに高めるため、周知方法を検討する。
認知症検診受診人数	183			209				
認知症サポーターの登録人数	12,332			13,299				
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標	高齢者が生きがいを持ち安心して健やかに暮らせるまち	R5決算額	2,330（2330）					
個別目標の方向性	認知症予防に取り組み認知症になっても高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう支援します	R6決算見込額	2,506（2506）					
		R7予算額	3,735（3735）					

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み	
高齢者緊急一時避難支援事業		保護者、養護者若しくは配偶者又はこれらの者以外の同居人から虐待や暴力被害、または重度の認知症等により身元判明までに時間を要する高齢者の緊急時における安全確保のための支援を行うことを目的とする。 一時避難が必要となった際に必要となる宿泊費等を支給する。			指標	総計の現状値	R6実績値	安全確保が必要な高齢者等を慎重かつ迅速に一時的に避難させることにより、身辺の安全を確保することができた。	安全確保や保護が必要な場合においては、慎重かつ迅速に対応をする必要があるため、研修等による職員の知識、対応力の向上や関係機関との連携強化に努める。	
総合計画の位置づけ					高齢者が安心して自分らしく暮らせるまちだと思ふ市民の割合	55.2	60.3			
					地域包括支援センターへの相談件数	1,555	1,514			
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち									
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R5決算額	27	(27)						
		R6決算見込額	0	(0)						
個別目標の方向性		地域包括ケアシステムの深化・推進により高齢者の自分らしい生活を支援します	R7予算額	1,280	(1280)					
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み	
高齢者介護予防事業		保健師、看護師などの専門職種による一般介護予防事業を通じて、高齢者が要介護状態となることを予防するとともに、要介護状態になった場合においても、可能な限り、住み慣れた場所で自立した生活ができるように支援することを目的とする。 75歳の介護保険未利用者に訪問し社会資源の情報提供を行う介護予防把握事業、介護予防活動の普及・啓発を目的に運動講座等を実施する介護予防普及啓発事業、地域住民主体の自主サークル等へ運動に関する専門職を派遣する地域介護予防活動支援事業、地域における介護予防の取組強化のためリハビリ専門職による支援を提供する地域リハビリテーション活動支援事業の4つの事業が中心となる。			指標	総計の現状値	R6実績値	日常生活の中で介護予防事業に取り組める体制を作っており、高齢者の身近な通いの場として利用されている。	講座やサークルへの参加者が固定されているため、新規参加者を増やすための取組を検討する必要がある。	
総合計画の位置づけ					要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2	79.2			
					介護予防事業への参加人数	5818	7085			
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち									
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R5決算額	8,972	(596)						
		R6決算見込額	13,130	()						
個別目標の方向性		高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R7予算額	24,171	()					
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み	
あしゆびプロジェクト事業（高齢介護課）		高齢者の多くは、あしゆびに何らかの異常を抱えており、バランスがとれづらく、転倒の原因となっている。介護予防の一環として、あしゆびセルフケア・あしゆび運動・あしゆび体幹運動などを普及啓発し、高齢者の体幹機能やバランス機能を向上させることにより転倒を予防し、健康寿命の延伸を図ることを目的とする。 あしゆびについてのセルフケアやおづみんあしゆび体操等の普及啓発やあしゆびと体幹機能の強化を図るため、自主サークル等への運動指導士の派遣や体幹バランストレーニングを取入れた運動講座等を開催する。			指標	総計の現状値	R6実績値	あしゆびセルフケアを実践している人が多く、あしゆび体操は一定、普及・浸透しており、普及啓発においては成果は上がっている。	健康寿命の延伸には、日常的な運動が重要であることから、あしゆびセルフケアやあしゆび体操については、引き続き普及啓発が必要である。また、運動の効果検証を行い、その結果を広く市民に周知・公表することも必要である。	
総合計画の位置づけ					要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.2	79.2			
					介護予防事業への参加人数	5818	7085			
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち									
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
		R5決算額	5,228	()						
		R6決算見込額	5,101	()						
個別目標の方向性		高齢者が元気に日々を送れるよう健康・介護予防・社会参加への主体的な取組を支援します	R7予算額	5,231	()					

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
認知症検診事業		認知症の早期発見と適切な医療等へつなぐなどの対応を進めることにより、高齢者の健康維持に寄与することを目的とする。 65歳以上の市民で認知症の治療又は診断を受けていない人を対象に、年1回無料にて、市内の認知症サポート医のいる医療機関にて、認知症検査（認知症簡易検査）を実施する。		指標	総計の現状値	R6実績値	受診により、認知症の疑いやMCI（軽度認知障害）の早期発見、早期対応ができています。受診後のフォローとして、支援を希望する方には、保健師等が自宅を訪問し、健康指導等を行うことにより、認知症予防に取り組んでいる。また、認知症サポート医が検診を実施するため、必要な方を適切に医療につなげることができている。	より多くの市民に検診を受診していただくため、制度の周知方法について引き続き検討が必要である。
総合計画の位置づけ				認知症検診受診人数	183	209		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			認知症サポーターの登録人数	12332	13299		
個別目標	高齢者が生きがいをもち安心して健やかに暮らせるまち							
		事業費（うち市負担額）【千円】						
		R5決算額	827（ ）					
個別目標の方向性	認知症予防に取り組む認知症になっても高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるよう支援します	R6決算見込額	1,124（ ）					
		R7予算額	2,065（ ）					